

アタッチメント理論を実践に活かす

子どもや家族の支援の現場で、「アタッチメントについて話を聞いてみたい」、「基礎を学びたい」という声を多く耳にします。当法人では、アタッチメントとトラウマの視点から子どもと養育者向けのプログラムを実施していますが、参加者だけでなく、施設全体、家庭全体への効果の普及のためにも、アタッチメントの理解が重要であることを感じています。そこで今回、アタッチメント研究の第一人者の先生方をお迎えし、午前中は基本の講座、午後は実践報告を交えた檀上ディスカッションを通して、アタッチメントに関する幅広い理解を深める機会となるよう企画しました。ぜひご参加ください。

【日 時】 2019年2月21日（木）10:00～16:30

【会 場】 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 310号室
 ○ アクセス：小田急線「参宮橋駅」下車 徒歩7分 ほか
 ○ 住所：東京都渋谷区代々木神園町3-1 (<http://nyc.niye.go.jp/index.html>)

【対 象】 児童養護施設、乳児院、児童相談所、里親・養親、子ども家庭支援センター、保健所・保健センター、学校、幼稚園・保育園など 親子の支援に関わる方

【定 員】 120名（定員になり次第〆切）

【受講料】 7,000円（CCAP 賛助会員の方は 6,000円）

時 間	内 容	講 師・シンポジスト（敬称略）
9:30～	受付開始	
10:00 ～12:00	【講演】アタッチメントを語る	遠藤 利彦（発達心理学・感情心理学） ／東京大学大学院 教授
昼 食 休 憩		
13:30 ～16:30	【ディスカッション】 アタッチメント理論を 実践に活かす CCAP 西澤理事をコーディネーターに、 午前中の講義と実践報告を受けて、ア タッチメントをめぐる檀上ディスカッ ションをフロアからの質問を交えて行 います。	[コーディネーター] 西澤 哲（臨床心理学、臨床福祉学） ／CCAP 理事・山梨県立大学教授 [登壇者] ・遠藤 利彦 ・森田 展彰（司法精神医学・精神衛生学） ／筑波大学大学院 准教授 [実践報告] ・大曾根 貴子 ／臨床心理士、聖愛乳児園副主任 ・若松 亜希子 ／臨床心理士、CCAP アタッチメント形成のため の心理療法プログラムスタッフ

【申込方法】 ※入金後の返金はできませんので、ご注意ください。

参加申込書（裏面）にご記入の上、FAXにて子どもの虐待防止センター事務局までお申し込み下さい。
 折り返し受講番号と振込口座をFAX連絡いたします。受講番号確認後受講料をお振り込み下さい。

【 申込書送付先 】

社会福祉法人 子どもの虐待防止センター事務局 FAX 03-5300-2452

TEL 03-5300-2451

WEB

開催日：2019年2月21日（木）

【第49回 子どもの虐待防止セミナー 参加申し込み書】

■ 名前（ふりがな）

■ CCAP 賛助会員*（いずれかに○）

- (1) 会員である
- (2) 会員ではない
- (3) 入会を申し込む

■ 受講票送付先 FAX （ 自宅 ・ 勤務先 … いずれかに○ ）

*受講票の返信を FAX にて行いますので、必ず FAX 番号をご明記下さい

■ 勤務先名称

*所属機関と所属部署名までご記入下さい

■ TEL（自宅 ・ 勤務先 … いずれかに○）

*日中のご連絡が可能な番号をお知らせ下さい

■ 職 種

（里親・養親の方はその旨お書き下さい）

■ 住所（自宅 ・ 勤務先 … いずれかに○）

〒

■ 公費による受講料振込の方は

振込人名をお書き下さい

【ご質問】 *テーマに関連して、質問などございましたらご記入ください

*このたびのセミナーと同時に CCAP 賛助会員にお申し込み頂きますと、会員料金でご参加いただけます。入会ご希望の方は事務局までご連絡下さい。年会費は一口 5,000 円（4 月～翌 3 月の年度制）です。